

令和4年7月全国知事会議(奈良県)の開催方法について(案)

令和2年、3年は新型コロナウイルス感染症という災禍の中で、全国知事会議はWeb方式による開催を余儀なくされてきた。感染状況が落ち着きを見せ、様々な感染拡大防止策を取ることが出来る今年は、3年ぶりに対面による全国知事会議を奈良県で開催する。

夏の全国知事会議は、政府予算の概算要求に対する全国知事会の意見を、議論し取りまとめる場として開催してきた。

今年の全国知事会議では、意見の取りまとめだけでなく、我々のパートナーである政府や各種関係団体との連携を深め、自治体にとって重要な具体のテーマに絞った知事と有識者による議論の場を設けるなど、広く全国知事会をアピールする新しい全国知事会議として開催する。

I 開催日程案

7/27(水) 1日目午後	7/28(木) 2日目午前	7/29(金) 3日目午前
奈良県主催プレイベント 理事会	全国知事会議第一部 ○提言、要望等の採択	全国知事会議第三部 ○報告事項 ○総括
	7/28(木) 2日目午後 全国知事会議第二部 ○セッション ①地方自治・地方政治 ②脱炭素 ③LX(ローカルトランスフォーメーション)とデジタル 田園都市国家構想 ○大阪・関西万博関係 ○各種団体との意見交換	記者会見

II 令和4年7月全国知事会議の新たな試み

(1) セッションの開催

○特定の政策課題について、知事同士が有識者を交え本質的な議論を行う

発言者：知事にはどれかのセッションに参加して頂く。有識者は1、2名

傍聴者：一般聴衆は感染対策のため参加無し。全国知事会議関係者が対象。

テーマ：地方自治・地方政治(座長県 奈良県)、脱炭素(座長県 鹿児島県)

LX(ローカルトランスフォーメーション)とデジタル田園都市国家構想(座長県 広島県)

(2) 大阪・関西万博のアピール

○ポストコロナ時代の一大プロジェクトである大阪・関西万博を、全国知事会全体でサポートする協力本部を構築するための決議を行う。

○全国知事会として万博をアピールするため、万博担当大臣との意見交換会を行う。

(3) 各種関係団体との意見交換

○全国知事会のプレゼンス向上及び関係団体との連携を深めるため、意見交換を行う。

○関係団体の選択、意見交換のテーマ等は国民運動本部を中心に検討する。